

関東大学サッカーサポーターズクラブ

サポーターズクラブ会員

年会費 継続：2,500円
新規：3,000円

- 特典① 会員限定 HP の閲覧
・24大学の履修中や、動画インタビューなど
- 特典② 会報誌のお届け
・各大学特長の掲載など
- 特典③ プログラムの割引



シーズンパス会員

年会費 5,000円

- 特典① (一財) 関東大学サッカー連盟主催の大会が無料で見学可能
・関東大学サッカーリーグ戦、アマニパタル杯・インディペンデンスリーグ(関東)
- 特典② プログラムの割引



同時入会だとならにお得!!

年会費 継続：7,000円
新規：7,500円

※新規会員の方はICカード発行料 500円を含みます。
サポーターズクラブ会員とシーズンパス会員を同時に入会して頂きますと…

年会費が500円お得!



入会方法の詳細は、関東大学サッカー連盟公式 HP 内右上にあるサポーターズクラブ欄 (<http://www.jufa-kanto.jp/regist.php>) をご覧ください。



試合情報や選手のインタビュー、HPの更新情報を Tweet します。皆様のフォローお待ちしております!



関東大学サッカーサポーターズクラブ

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-10-15 JFA ハウス 7 階 (一財) 関東大学サッカー連盟内

Tel: 03-3830-1850/Fax: 03-3830-1851/Mail: kuss@jufa.jp 緊急の連絡でない限り、メールでお問い合わせください。

ユニフォーム型ストラップ

各大学のユニフォーム型ストラップをゲートにて500円で販売しております!

大学サッカー公式応援グッズ♥

ゲートではその他、本大会公式プログラム昨年度の全日本大学選手権プログラムなど販売しています♪

ぜひゲートにてお買い求めください!

JR 東日本カップ 2015 第 89 回関東大学サッカーリーグ戦では2つのイベント開催中です! ぜひお見逃しなく!!

* Welcome イベント

1回のご来場につき1スタンプ(当日限り)で、乗場回数に応じてプレゼントや参加抽選権が獲得できる「JUFA のスタンプラリー」。抽選で当たる応援大学のユニフォームをGETして下さい!



* ベストヒーローイベント

応援している選手にメッセージが届く!! 応援大学の試合の HT 終了時までベストヒーローのコーナーで用紙をもらい、最も活躍している選手に投票☆ 当選者はヒーローのサイン入りグッズをGET。発表は試合後のヒーローインタビュー! お楽しみに☆

JR 東日本カップ 2015 第 89 回 関東大学サッカーリーグ戦



if OFFICIAL MATCHDAY PROGRAM VOL.23-NO.05 Division 1

発行: (一財) 関東大学サッカー連盟 協力: 加茂 郁実・関東大学サッカーサポーターズクラブ

昨季リーグ王者がまさかの最下位…

JR 東日本カップ 2015 第 89 回関東大学サッカーリーグ戦 1 部は 4 試合が終了し、いよいよ前期リーグの折り返し地点が見えてきた。

昨季リーグ王者の専大は桐蔭大との一戦。ここまで勝ちなしの両校は譲れない戦いとなったが、ワンチャンスをものにしたのは桐蔭大。

昨季王者から勝ち点 3 をもぎ取った。対する専大は 4 戦連続未勝利で、まさかの最下位に……。ここまで好調の明大は昨季インカレ王者の流経大と対戦。前半終了間際に渡邊(2 年)がゴールし、流経大が先制に成功。このままが逃げ切れるかと思われたが、明治大も 88 分に途中出場の三苫(4 年)が決めて試合はドローに。法大は国士大相手に先制点を奪うも、国士大の粘り強さに苦戦。結局、国士大が逆転に成功して連勝。ここまで失点数の多い神大と早大の対戦は、開始早々早大がセットプレーからキャプテンの金澤(4 年)が得点を決めるが、そのわずか 10

得点ランキング		アシストランキング	
矢島 輝(中大)	5 点	平野 篤志(明大)	3 アシスト
藤本 佳希(明大)	4 点	新井 涼(順大)	3 アシスト
以下 2 点 6 名		嶋山 豪(慶大)	2 アシスト
		松木 駿之介(慶大)	2 アシスト

分後に神大が同点弾を決めて 1-1 に。駒大は開始 4 分で室町(1 年)が先制点をあげ、さらに 21 分に小口(2 年)が追加点を決める。中大は 1 点を返すもそのまま試合は終了。順大と慶大の上位争いは、2 年生コンビの活躍で順大が先制。しかし慶大もコーナーキックからの攻撃に頭で合わせた宮地(3 年)が同点弾を決め、勝ち点 1 ずつを分け合った。

JR 東日本カップ 2015 第 89 回関東大学サッカーリーグ戦 1 部 順位表

[1 部 第 4 節終了時]

チーム名	明大	流経	慶大	中大	順大	神大	国士	駒大	専大	早大	桐蔭	法大	勝点	試合数	勝数	敗数	引き分け	得点	失点	得失点差	順位
明治大学		1△1		2●3	3○2	2○1						3○2	10	5	3	1	1	11	9	2	1
流通経済大学	1△1		1△1				1○0		1△1	1○0			9	5	2	3	0	5	3	2	2
慶應義塾大学		1△1			1△1			2○1	1●3		3○0		8	5	2	2	1	8	6	2	3
中央大学	3○2				1●2	1△1		1●2		4○1			7	5	2	1	2	10	8	2	4
順天堂大学	2●3		1△1	2○1							1○0		7	4	2	1	1	6	5	1	5
神奈川大学	1●2			1△1				2○1	0△0	1△1			6	5	1	3	1	5	5	0	6
国士舘大学	0●1							2○1		0●1	2○1		6	4	2	0	2	4	4	0	7
駒澤大学			1●2	2○1		1●2	1●2				2○1		6	5	2	0	3	7	8	-1	8
専修大学	1△1	3○1				0△0					0●1	0●1	5	5	1	2	2	4	4	0	9
早稲田大学	0●1			1●4		1△1	1○0				1△1		5	5	1	2	2	4	7	-3	10
桐蔭横浜大学					0●1			1●2	1○0	1△1			4	4	1	1	2	3	4	-1	11
法政大学	2●3		0●3				1●2		1○0				3	4	1	0	3	4	8	-4	12

サッカー部はゴールで決める!



体育会学生のための
リクナビ就職エージェント

戦いの中に、成長がある。

部活と就活にエールを送る! 体育会学生のための「リクナビ就職エージェント」

リクナビ 体育会

駒澤大学 VS 神奈川大学

4月25日(土)
11:30
三ツ沢

前節、中大を2-1で破り2勝目を挙げた駒大。前半4分に先制点を挙げると、21分にも2点目を奪い、前半は試合を優位に進めた。一方で、後半は32分に1点悲しいつめられると、全体的に押し込まれる展開となってしまう。その後、失点を何とか1点に抑え、2-1で勝利を取めただけに、こういった粘り強い戦いを今後も続けていきたい。

4節を終えて3分1敗の神大。今年1部に復帰し、昨年の上位チームとの対戦が多いなかで、1敗しかしていない点は評価できるだろう。前節の早大戦も、前半6分に先制点を奪われたが、その後、同点に追いついた。前半、セカンドボールが拾えなかったり、いい攻撃の形が作れないなか、後半はメンバーやシステムを変更し、盛り返したが逆転できなかったのは反省点。

3回警告：なし
出場停止：なし
昨年度の対戦：なし

宮坂瑠 (駒大・DF・3年)

今日の試合は相手にやめられることが多かった。そこで結ぶことが悪く、失点してしまったところが悪い所。次節まで時間があるのでしっかりチームがやらないといけないことを皆が理解し、徹底してやりたい。



鈴木翔大 (神大・FW・4年)

今日勝って波に乗ろうという話をミーティングでしていた。いい流れで試合を進められた時間もあっただけ結果は1対1でチームとしても個人としても悔しい。そろそろ勝たないといけないという危機感はある。目指しているサポーターは変えずに、自分たちがやるべきことをやれば勝てると思うのでしっかり準備して挑みたい。



4月25日(土)
13:50
味方公園

専修大学 VS 慶應義塾大学

4連覇の偉業を達成しながらも、今シーズン、ここまで2分2敗の勝点、最下位と思ふスタートとなつてしまった専大。連戦は選手を入れ替えながら臨んだが、結果は出ず、好成績はなかった。とにかく、大きな課題は4試合で1得点の攻撃面。ミスが多く、思うように攻撃の形が出来ていないし、チャンスを作っても決めきれない。チームとしての力強さが足りない。守備は3失点で奮闘しているだけに、攻撃面を立て直したい。

3回警告：なし
出場停止：なし
昨年度の対戦：専大2-2 慶大/専大3-2 慶大

萬西恭平 (専大・DF・2年)

今日初めて試合に出場したので、緊張もあって体が上手に動かなかった。楽しむことができたが、その一方で専大のスタイルである「前に行くこと」を意識して、もっと走らなければいけないと感じた。また出場機会があれば、今日以上走って勝てるように頑張りたい。



宮地元貴 (慶大・DF・3年)

味方がニアで上手つぶれてくれた上、自分の所にいいボールがきたので合わせるだけだった。失点してしまった分決めればよかったが、引き分けは満足した結果ではない。1失点は個人としてもチームとしても課題。自分たちはチャレンジャーなので一戦一戦大切にして、部員全員で勝利が強めるように頑張りたい。



早稲田大学 VS 流通経済大学

4月25日(土)
13:50
三ツ沢

3節で中大に1-4と大敗を喫してしまった早大。前節の神大戦の立ち上がりは悪くなく、6分に先制点を奪ったが、その後、17分に失点し、引き分けに終わった。前後半通じて、チャンスはあっただけに2点目が取れなかったことがすべて。後半のボールを保持しているけれど、崩し切れなかったという点は改善していきたい。

明大との上位決戦は1-1のドローに終わった流経大だが、前期リーグに関しては、負けない戦いを身上としているだけに、1勝3分の4位で最初の4試合を終えたことはまずまずの結果。ただ、後半43分まで1-0でリードしていたことを考えると、勝ち上がったのは事実。クリアが中途半端になってしまっただけに、試合の終わらせ方に関しては、もう一度、しっかりと確認したい。

3回警告：なし
出場停止：なし
昨年度の対戦：早大1-1 流経大/早大0-1 流経大

平瀬俊輔 (早大・DF・3年)

決定機が多い中で決め切れなかった。それが引き分けという試合になってしまった理由だと思う。勝ち分けを求めているので、悔しい内容というのが率直な感想。

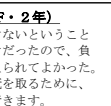


神大戦も内容から見ると良い所もあったと思うので、あとは勝ちに繋げるだけだと思う。



渡邊新太 (流経大・MF・2年)

大事な試合で最低負けたくないということはチームとしてのテーマだったので、負けることなく試合を終えられてよかった。点を取って嬉しい。三冠を取るために、今日一戦全力で勝ちに行きます。



4月28日(日)
11:30
横浜東

国士舘大学 VS 桐蔭横浜大学

4節目にしてようやく国士大らしさが見えてきた。前節の法大とのゲームは、前半4分に先制点を奪われたものの、その後2ゴールで逆転に成功。大きな展開を織り交ぜながら、相手DFを翻弄した。ただ、チャンスはほかにもあっただけに、そこで決めきるようにならないと、目指す優勝は難しいだろう。

3回警告：なし
出場停止：なし
昨年度の対戦：国士大1-0 桐蔭大/国士大3-2 桐蔭大

平野佑一 (国士大・MF・2年)

今年はDFラインがとても安定している。問題は前線だと感じているので、ボランチももっとボールを供給する必要があると思う。その点で今日はセカンドボールも拾っていたし、攻撃の時に展開を広げることもできてとても良かった。ここ最近調子が良いので、三連勝目指していきたい。



山根楓来 (桐蔭大・MF・4年)

自分たちは今まで勝てていなかったの、絶対に勝つところを意識していた。まず、一つ勝とうという風にチームで話していたので雰囲気も悪くなかった。しっかり勝ち続けたいと専大戦で勝った意味がなくなってしまうので、しっかり勝ってほしいと思う。

明治大学 VS 中央大学

4月25日(土)
11:30
味方公園

開幕から3連勝と好調の明大。前節の流経大との対戦は1-1のドローで、連勝は3でストップ。とはいえ、後半1分に先制点を奪われ、その後、攻め込みながらもゴールが奪えない苦し展開が戦いが、試合終了間際の43分に相手の一瞬のスキを見逃さずにゴールに結びつけた底力さすがだ。開幕戦から粘り強い戦いができていただけに、これを続けながら、さらに守備の安定を図りたい。

3節で早大に4-1と快勝した中大だったが、前節の駒大戦は1-2の敗戦。前半4分、21分と早い時間帯に2点をリードされたのが最後まで響いた。後半、リズムを取り戻し、1点差にまではつめようが、反撃もここで。攻撃面ではパスを細かくつないだものの、前線は攻め込む回数はやや少なかったのが反省点だ。

3回警告：なし
出場停止：なし
昨年度の対戦：明大1-1 中大/明大2-1 中大

三宮元太 (明大・FW・4年)

0-1で負けている状況での交代だったので、絶対にゴールを決めてやろうと試合に臨んだ。4年目にしてやっと決めたリーグ戦初ゴール。これからのこの勢いで次節からも得点を絡みたい。チームとしては無駄をキープしていきたい。



飯干雄斗 (中大・MF・3年)

立ち上がりの入り方が悪すぎた上に、決定力の差が表れたゲームだった。(得点に関しては) ボールがこぼれてくるだろうと予測した所にボールがこぼれてきたので、流し込むだけだった。1週間修正できることをしっかりとって、連敗しないようにしたい。

4月28日(日)
13:50
横浜東

順天堂大学 VS 法政大学

優勝候補の一角に上げられた順大だが、スタートはややつまづいてしまった。前節の慶大との上位対決は、前半32分に先制点を奪いながらも後半13分同点に追いつかれ、そのまま勝点1を分け合う形となってしまった。特に、後半は攻守の切り替えが遅く、ゴール前まで攻め込むことができず、逆に相手に多く攻め込まれてしまった。攻守において、まだまだ課題が多い一面をのぞかせた試合となった。

対する法大の前節は国士大に1-2の敗戦。前半4分に先制点を奪う好スタートを切ったが、その後2失点。コンパクトになっていたところを押し上げられ、守備がついていけずに中央を割られてしまった2失点目などは、これまでのチームの課題ともいえる場面だっただけに、早急に修正したい。

3回警告：なし
出場停止：なし
昨年度の対戦：なし

米田隼也 (順大・MF・2年)

前半は自分たちのサッカーができていたが、後半に慶大が立ち直ってきて、自分たちが押し込まれてしまった。戦うところで戦えていなかったの、そういう部分で慶大に勝てずに押し込まれてしまったと思う。法大もDFラインが強いイメージがあるので、そこをどうやって崩せるかが勝つ重要なポイントになると思う。そこを意識しながら次も頑張りたい。



青島拓馬 (法大・MF・4年)

早い時間帯に点を取れて、いいリズムでいけるかなと思ったが、前半を無失点で折り返すことができなかった。後半の立ち上がりも集中力が足りなかったことが敗戦の要因だと思う。1戦1戦、120%の力を出して戦うしかないなので、しっかりと力を出していきたい。